

2021年
令和3年
10月号

広報

たっこ



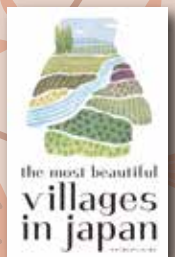
みんなで作ると楽しいな！

8月5日「たっこ魅力探検隊」が行われ、町の農林畜産業を体験しました。総合体験では収穫した野菜を使って作ったピザに舌鼓をうちました。詳しくは2、3ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
町の農林畜産業を体験「たっこ魅力探検隊」
- トピックス…………… 4
創業チャレンジ Labo
美六姫生産者の会目揃え会 ほか
- お知らせ…………… 7

- 公民館情報…………… 10
県民駅伝田子町実行委員会 夏季練習会 ほか
- 図書館情報…………… 11
「国際交流・国際理解」のすすめ
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 清水頭小学校 ほか



町の農林畜産業を体験「たっこ魅力探検隊」

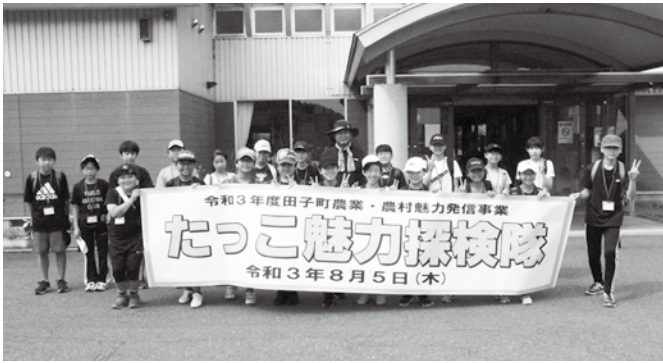
8月5日、町内小学校の6年生を対象に、たっこ農業、農村魅力発信事業「たっこ魅力探検隊」が開催され、21名の子どもたちが参加しました。

これは、田子町の明日を担う子どもたちが、町の基幹産業である「農業」「畜産業」「林業」を総合的に学ぶ体験学習を行い、様々な体験を通じて、地域の資源である農林畜産業の魅力に触れ、将来的な就農の意欲向上を目的としています。

開催に際して、山本晴美町長は「農家の方にとくさん質問をして、楽しみながら理解を進めて多くの発見をしてください」とあいさつしました。

参加者が体験学習した内容は、感想記録(ポスター)として、10月に行われる町文化祭にて掲示いたしますので、子どもたちの学習成果をぜひご覧ください。

出発前に記念撮影



農業体験

茂市地区の市村文子さんのハウスで、1年を通してのトマトの育て方や収穫の仕方等を教わり、実際にトマトの収穫体験を行いました。



飯豊地区の水田では、ほ場整備事業について三八地域民局から、水田の管理について町土地改良区の職員からお話を聞き、歩幅で水路の長さを図り、水路にボール等を流して時間を計測し、水の流れる速さを求める学習を行いました。

林業体験

2299スキールランドで林業体験が行われ、直径約10cmの丸太を、目分量で幅5cmの厚さに、のこぎりで切り落とす競争が行われました。子どもたちは様々な工夫を凝らし、幅5cmになるように丸太を切り落としていました。



畜産体験

三戸畜産農業協同組合（E-Tセンター）では、田子牛が出荷されるまでの牛の成長過程を見学しました。「親牛と子牛を違う柵に入れるのは、親離れをさせて、早く栄養価の高い飼料を食べさせるためです」と職員が教えてくれました。



総合体験

収穫したトマトでピザ作りをし、トッピングの彩り、配置などを考えて作ったピザを「おいしい」と言いながらほおばっていました。



2299スキールランド第1駐車場の敷地に、たっこ王子の顔の形に日々草の苗を植えました。子どもたちは、厳しい暑さに耐えながら頑張って植えていました。



マッチ1本火事のもと

(※写真1)

8月2日から8月4日までの3日間、七日市子ども会による「火の用心夜回り」が行われ、七日市地区の幼児から中学生あわせて21名と、その保護者らが参加しました。

山本晴美町長は「拍子に合わせて大きな声で呼びかけてください」と参加者へ激励の言葉を述べました。

参加者らは「火の用心 マッチ1本火事のもと」と拍子木を鳴らしながら1時間半ほど練り歩き、地域内には拍子木の音と子どもたちの元気な声が響きました。

田子幼稚園児へアマビエストラップをプレゼント

(※写真2・3)

8月4日、田子幼稚園の園児へアマビエのストラップがプレゼントされました。これは、田子町社会福

祉協議会の「寄りあいつこ」の事業の一環で、「寄りあいつこ」の参加者が、疫病

よけに効くとされる妖怪「アマビエ」をモチーフにストラップを作成し、田子幼稚園の園児へプレゼントしました。

ストラップをプレゼントされた園児たちは、「ありがとうございます。おじいさん、おばあさんも体に気を付けて元気であってください」とお礼を伝えました。

創業チャレンジLabo

(※写真4・5)

8月13日と14日、創業支援事業の一環として「創業チャレンジLabo」ワークショップが旧マルナカ呉服店で開催されました。

この事業は、田子町役場産業振興課と田子町商工会が連携し行っているもので、町にある資源を活かし創業・起業を目指す方を支援することを目的としてい

ます。創業に役立つ本を貸し出す移動図書館や、事業

計画のための「未来予想図」作成など、一般社団法人J BIA（日本ビジネス・インキュベーション協会）認定のインキュベーション・マネージャー（創業・起業の専門家とのパイプ役）である本木智子さんが相談に応じ、様々な支援施策を通して、創業について相談に訪れる方が夢へ近づけるよう支援をしています。

田子町戦没者追悼式

(※写真6)

8月17日、メモリアルたっこホールにて田子町戦没者追悼式が行われました。

これは、先の大戦において亡くなられた方々の御霊を追悼し、平和を祈念することを目的に毎年開催されており、平和の誓いを新たにすため宗教を伴わない献花形式により行われています。今年は、昨年に引き



(写真2) プレゼントに大喜び



(写真1) 夜回りの様子



(写真3) どのストラップがいいかな？



(写真5) インキュベーション・マネージャーへ創業の相談をする様子



(写真4) 創業に役立つ本を揃えた移動図書館

続き新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より式次第を変更し行われました。

追悼式では、参加者が祭壇へ献花を行い、戦没者の方々へ深く思いを致し、心からの追悼の誠をささげ、平和への誓いを新たにしました。

献花後には、以前に制作された戦争体験者の森正太さん(中本町)のインタビュ映像が流され、戦争体験者だからこそ語れる戦争の悲惨さや、むなしさを涙ながらに語る姿に参加者は見入っていました。

親子de夏の星空観察会

(※写真7・8)

8月17日と18日、ロッジカウベルにて田子町観光協会主催の星空観察会が開催されました。

この観察会は、親子で田子町の星空を楽しんでもらうことを目的としており、

あいにくの天気にもかかわらず、2日間で45名の方が参加しました。案内人である吉田偉峰さん(一戸町観光天文台台長)によるユー

モアあふれる講話は、月までの距離や、星の色、星座の位置などを楽しく解説するもので、会場からは終始笑いが絶えない、にぎやかな催しとなりました。

また、絵本の読み聞かせサークル「エッコロ隊」による星を題材とした絵本の読み聞かせに、参加者はうっとり聞き入っていました。

10月21日にはオリオン座流星群、11月19日には「部分月食」という珍しい天文現象が見られるようです。夜空を見上げてみてはいかがでしょうか。

まちづくり出前講座

(※写真9・10)

8月30日、田子町中央公民館研修室で、役場産業振

興課の西村祐哉さんを講師に「観光について」のまちづくり出前講座が開催されました。

この事業は、町民の皆さんが開催する集会などに町職員が出向き、町の仕事や施策、暮らしに役立つ内容などを説明し、町政への理解を深めていただくとともに、皆さんの学習機会の充実を図ることを目的としており、今回はサークルひよりのメンバー8名が受講し、観光における町の取り組み等について理解を深めました。

今回の講座では、観光について町のパンフレットやパワーポイントを用いて詳しく解説され、町に長く住んでいる方も田子町の魅力を再確認できる内容に、参加者からは感嘆の声があがっていました。

まちづくり出前講座の受講は、5人以上の町民参加が見込まれる団体やグループなどなたでも申込みが可能です。詳しくは役場政



(写真6) 追悼式での献花の様子



(写真7) エッコロ隊による絵本の読み聞かせ



(写真9) 出前講座を受講するサークルひよりの皆さん



(写真10) 観光について熱心に語る西村さん



(写真8) 講話をする一戸町観光天文台台長の吉田さん

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆空き店舗リノベーション開始！

地域おこし協力隊の五十嵐です。先月号でお話した空き店舗の再活用に関して、内装のリノベーションを開始しました。やれるところから始めてみようということで天井、壁、床の



改装を少しずつはじめています。ありがたいことに本当にたくさんの方から手伝いたいと声をかけていただき、先日は町外の方も含めて多くの方に改装をお手伝いいただきました。作業をお手伝いいただいた方達だけではなく、おにぎりを差し入れてくれた方、カレーを差し入れてくれた方、リノベーション後に使えるように焼き物の器をくれた方、勉強になるように本を差し入れてくれた方、多くの町民の皆様からもサポートいただきながらスタートできています。完成までにかかる時間や労力、費用は大きなものになりますが、できあがるまでの時間を皆さんと楽しみながら完成を迎えられれば自分としては言うことはないです。これを読んで何かサポートいただけそうなことがあれば遠慮なく現場までお越しください！

◆移住体験住宅の清掃をしました

地域おこし協力隊の木村知子です。町外や県外の方に田子町での暮らしを体験してもらうための、移住体験住宅というのが田子町には2棟あるのですが、定住移住コンシェルジュとしてこのうちの1棟の管理を任されています。管理といっても月1回暖炉に火をつけて部屋を乾燥させたり、部屋の掃除をしたり物品の買い出しや整理をしたり、庭の草刈りをしたりという感じで、最近やっとな自分の業務として定着してきました。現在は新型コロナの影響で体験の受け入れを中止していますが、いつでも再開できるように準備をしているところです。



住宅自体が高台にあるので、部屋からは田子独特の小高い丘が織りなす美しい風景を見ることができます。汗を流し草刈りをしながら、この景色を見られるだけでも贅沢な時間で、早く受け入れをして田子を体感してほしいなあと思います。

◆農業初心者です！ よろしくお祈りします！

こんにちは、地域おこし協力隊の木村治樹です。田子に移住してきて、初めて農業を始めました。土を耕し、畝を作り、マルチを張ると見よう見まねで自らやってみました。いやいや難しい。そして腰が痛い。まだ種を植える前の段階から大変さを身に染みて感じられました。そして何種類かの種を植え、約1週間後くらいに発芽してきた時は感動すら覚えました。やはり自分たちは大地の恵みをいただいているんだという確認にもなりました。

6月のいよいよ収穫の時期に始まり、いくつかの農家さんにてお手伝いさせていただきましたが、本当に大変な作業を頑張っている田子の農家さんに改めて感謝の気持ちでいっぱいです。今後も大変だとは思いますが、皆様お体に気をつけてご自愛ください。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

美六姫生産者の会
目揃え会 (※写真11)

策推進課(☎20-7127)までお問い合わせください。

8月30日、田子町中央公民館研修室で、美六姫生産者の会(上平満広会長)による目揃え会が開催されました。開催に際し、上平会

長から「美六姫で品質の良いものを出すために、たくさん出荷して栽培技術の確立もしていき、買う人にも売る人にもメリットがあるようにしていきたいです」とあいさつがありました。美六姫の一括販売を行っている一般財団法人田子町にんにく国際交流協会販売管理課の梅内課長から、美六姫を出荷するうえでの注

意点や消費者のニーズについて、サンプルを用いながら詳しい説明がありました。生産者からは、美六姫を栽培している中で気がついた品種特性や、美六姫生産者を増やすために必要なことなど、様々な意見交換が行われました。



(写真11)目揃え会の様子

交通死亡事故ゼロ

みろく 3690日を目指しています！

10月は自転車の死亡事故が多いとされています。自転車に乗る際は、歩行者や自動車の動向をしっかりと目で見て判断することが大切です。



■ 清水頭地区総合研修センター施設使用の一時休止について

清水頭地区総合研修センター改修工事に伴い、9月から12月までの4カ月間、施設全館を使用することができなくなります。なお、有事の際の指定避難所は「田子町中央公民館」となりますので、避難経路の確認をお願いいたします。

問 役場住民課住民環境グループ(戸川) ☎ 20-7113

■ 社会生活基礎調査を実施します

総務省統計局(青森県)では、10月20日現在で社会生活基礎調査を実施します。

この調査は、わたしたちが1日のうちのどのくらいの時間を仕事、家事、地域での活動に費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査し、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。

10月上旬から中旬にかけて調査員が調査をお願いする世帯にお伺いしますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。



問 役場政策推進課政策推進グループ(高沢) ☎ 20-7127

■ 八戸地域広域市町村圏事務組合の介護認定審査会についてお知らせします

(構成市町村：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)



【介護認定審査会】

介護保険制度における要介護・要支援認定の審査判定を行います。審査会は、医療・保健・福祉の学識経験者からなり、公平公正な審査判定を行っています。

【審査事務の流れ】

介護保険サービスを必要とする人が、市町村に要介護認定の申請を行うと、市町村は訪問して心身の状態等を調査し、その結果等を取りまとめ介護認定審査会へ審査判定の依頼をします。審査会は、どの程度の介護や支援が必要か審査をし、要介護度(介護や支援が必要な度合い)を決めます。この判定結果に基づき、市町村が要介護認定を行います。

令和2年度の田子町の審査件数は229件でした。

問 広域事務局介護認定審査課 ☎ 0178-32-7211

■ 町では冬期間の居住サービス入居者を募集します

この居住サービスは、独立して生活することに不安のある高齢者を対象に、一時的に居室を提供し、安心して生活できるように支援するものです。

▼対象者

- ①町内に住所がある、概ね65歳以上の単身世帯、高齢夫婦世帯など
- ②自立生活が可能で、地域性や住環境、身体状況等により独立した生活に不安のある方



※次の方は入居できません

- イ 自立しているが、介助なしでは外出できない方
- ロ 階段の昇り降りのできない方

▼居室数

- せせらぎの郷 個室9室
- けやき(※) 個室3室

※グループホームけやき荘の後ろ

▼入居期間(予定)

12月1日から3カ月(延長も可)

▼受付期限

10月18日(月)まで

▼その他

入居決定については、調査・審査の後個別に通知します。

問 役場地域包括支援課(せせらぎの郷)(中村・稲村) ☎ 20-7100

■ 農地の借受希望者と、農地の貸付希望者を募集中～農地中間管理事業で有利に規模拡大を！～

公益社団法人あおもり農業支援センターでは、県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。

農地の所有者で経営規模を縮小する方、または農業をリタイアする方で、作付けしなくなった農地を中間管理機構へ貸してみませんか？



中間管理機構が借り受けた農地は、新たに作付けする担い手に対して貸し付けの契約をします。これにより、耕作放棄地の増加が抑えられるとともに、農地の有効活用が図られます。

農地を貸したい意向がある方、農地を借り受ける意向がある方は、それぞれ申込用紙の記入が必要です。申込は、随時受付しております。

詳細については、産業振興課、農業委員会、または支援センターへご相談ください。

問 公益社団法人あおもり農業支援センター ☎ 017-773-3131

問 役場産業振興課(袖村) ☎ 20-7116

問 田子町農業委員会(三田) ☎ 20-7120

令和3年度 不妊専門相談のご案内



- ▼利用できる方 不妊や不育症で悩むご夫婦等
 - ▼対象地域 八戸圏域連携中枢都市圏に住所を有する方（八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町）
 - ▼相談内容 不妊・不育に関する相談（不妊・不育の検査・治療に関する情報提供等）
 - ▼場所 八戸市保健所 健康づくり推進課 相談室
 - ▼相談対応者 産婦人科医師・保健師・助産師
 - ▼相談方法 面接相談（要予約）
- ※1組30分の相談になります。相談料は無料です。
- ▼申込方法 相談日の1週間前までに、お電話でお申し込みください。申し込みされた方には、事前に問診票を送付します。
- ※町村の方は、電話での予約後、送付先を確認



認させていただきますので「希望申込書」を八戸市担当者宛に送付ください。申込書は田子町のホームページからダウンロード可能です。

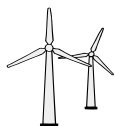
- ▼相談日 10月20日（水）、11月13日（土）、12月22日（水）、令和4年1月19日（水）、2月12日（土）、3月30日（水）
 - ▼時間 水曜日午後4時～5時 土曜日午後3時～4時
 - ▼予約先 不妊専門相談センター（八戸市保健所健康づくり推進課内不妊専門相談担当）
 - 予約受付時間 平日午前9時～午後4時（祝日・年末年始除く） ☎0178-38-0714
〒031-0011八戸市田向三丁目6-1
- ※都合により日程・会場を変更する場合があります。詳細についてはお問い合わせください。
- 問 地域包括支援課（せせらぎの郷）（河原）
☎20-7100

「(仮称) 三戸風力発電事業に係る計画段階環境配慮書」の縦覧について

三戸町及び新郷村において、日本風力エネルギー株式会社が計画している風力発電事業に関して、計画段階における配慮事項をとりまとめた「計画段階環境配慮書」を以下の通り縦覧しております。

【事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地】

名称：日本風力エネルギー株式会社
代表者：代表取締役 ホアン・マス・ヴァロー
所在地：東京都港区虎ノ門二丁目10番4号
オークラプレステージタワー



【対象事業の名称、種類及び規模】

名称：(仮称) 三戸風力発電事業
種類：風力（陸上）
規模：最大20基 風力発電所出力：最大64,500kW

【対象事業の実施が想定される区域】

青森県三戸郡三戸町及び新郷村

▼縦覧書類

(仮称) 三戸風力発電事業に係る計画段階環境配慮書

▼縦覧場所 田子町役場3F 設計書縦覧室

▼縦覧期間 9月22日（水）～10月25日（月）

※電子縦覧ホームページ

<https://venaenergy.co.jp/3189>

▼意見書の受付 環境の保全の見地からのご意見をお持ちの方は、意見書に氏名、住所及び意見をご記入のうえ、意見書箱にご投函ください。

※意見書及び意見書箱は、縦覧場所に設置しております。

問 日本風力エネルギー株式会社（担当 風力事業開発部 川崎） ☎03-6452-9410 〒105-0001東京都港区虎ノ門二丁目10番4号オークラプレステージタワー17階

令和3年度田子町風しん抗体検査

妊婦等が風しんに感染することで起こる、先天性風しん症候群の出生児を防ぐ目的で風しん抗体検査とワクチン接種の費用助成を行います。

▼対象 田子町に住所を有する次のいずれかに該当する方 (1)妊娠を予定する女性 (2)風しん抗体価が低い妊婦の同居者

▼期間 9月1日～令和4年2月28日まで

▼申し込み先 役場地域包括支援課

▼検査実施機関 田子町立田子診療所



問 地域包括支援課（せせらぎの郷）（河原）

☎20-7100

青森県最低賃金が変わります

青森県最低賃金が変わります。金額等は次の通りです。

◎時間額 822円（令和3年10月6日から）

▼適用される範囲等

「青森県最低賃金」は、産業や職種にかかわらず青森県内のすべての事業所で働く労働者に適用されます。パートタイムの方、アルバイトの方も対象です。

▼除外賃金

次に掲げる賃金は、最低賃金の算定には含まれません。

- ①精皆勤手当 ②通勤手当 ③家族手当 ④臨時に支払われる賃金 ⑤1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与・期末手当など） ⑥時間外労働・休日労働に対して支払われる賃金及び深夜労働に対する割増部分の賃金

問 青森労働局労働基準部賃金室 ☎017-734-4114

■キノコ採りの遭難をなくそう

●遭難防止のためのアドバイス

◎山に入るとき、山に入ったら

▽できるだけ2人以上で出かける。▽家族などに行き先や帰宅時間を知らせる。▽食料、コンパス、携帯電話などを持つ。▽声を掛け合い、目標物を決めて行動する。▽急斜面や崖など、危険な場所は避ける。

◎万一、迷ったら

▽日没後は歩き回らず救助を待つ。
▽ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオル等を振って合図する。

問 三戸警察署田子警察官駐在所 ☎32-3109



■法の日司法書士無料法律電話相談

10月1日は法の日です。日常生活での困りごとや法律上の悩みについて司法書士が無料で相談に応じます。下記のとおり電話相談に応じますので、お気軽にお電話ください。

▼日時 10月2日(土) 午前10時～午後3時

▼電話 017-752-0440

(当日のみの専用(臨時)の番号です)

▼主催 青森県司法書士会

▼相談内容 相続・登記・成年後見・多重債務・裁判所提出書類作成等

なお、相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。相続登記や遺言に関するご相談については、青森県司法書士会相続登記・遺言相談センター(☎0120-760-230)、それ以外の相談については、青森県司法書士会総合相談センター(☎0120-940-230)へご連絡いただくと、無料相談のご予約を承っております。

問 青森県司法書士会

☎017-776-8398 FAX 017-774-7156

10月

おねがい
万が一のためにも
漏電ブレーカー等の確認をしましょう。



テストボタンで正常に作動するか確認しましょう!



●暮らしと電気安全

10月

漏電ブレーカーをテストしましょう。

最近では、ほとんどのお宅に漏電ブレーカーが取り付けられていて、屋内配線や洗濯機などの電気器具が万一漏電したときに、電気を自動的に止めて感電や電気火災などの災害を防止する大切な役目を果たしています。

毎月1回はテストボタンを押して漏電ブレーカーが実際に動作するかどうか確かめてください。

単3方式で受電のお客さまには、中性線欠相保護付漏電ブレーカーの取付けをおすすめします。

(※コンピューター内蔵機器やテレビ、ビデオなどは、データが消える場合がありますので、ご使用中の機器を確認のうえ、テストしましょう。)

問 一般財団法人東北電気保安協会八戸事業所

☎0178-20-2270

みんなで食べよう! かんたん、野菜料理

大根餃子

(材料)

大根 2cm
塩 少々、小麦粉 少々
餃子の具 100g、ごま油

(作り方)

- ① 大根は丸のままスライサーで薄切りにし、バットに並べて軽く塩をふる。10分ほどおいたらキッチンペーパーで水気を拭き取り、小麦粉をまぶす。
- ② ①に餃子の具をのせ、半分に折る。
- ③ フライパンにごま油を熱し、蓋をして②を焼く。中まで火が通ったらできあがり。

★大根の皮にもビタミンCが多く含まれています。皮ごと使うのがおすすめです。

★餃子の皮を大根に代えることで、ご飯1/3杯分ほどのカロリー減が期待できます。

(※大根餃子を5ヶ食べた場合)

(地域包括支援課栄養士 岡崎)



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：小林)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

県民駅伝田子町実行委員会 夏季練習会

県民駅伝田子町実行委員会では、夏休み期間中に町内の小・中・高校生を対象に夏季練習会を週2回開催し、小学6年生から高校2年生までの9人が練習に汗を流しました。

練習会では、県民駅伝コーチが指導を行い、時間走、スピード練習の他にも、ダイナミックストレッチや、筋力トレーニングなどを取り入れ、運動の基本となる「走る」に重点を置き練習しました。

参加した子どもたちは、様々な環境のなかでも練習を積み重ね、苦しいことにも耐え、やり遂げたことで心身共にたくましく成長することができました。



夏季練習会の様子

健康ウォーク2021

季節ごとに町内外のルートを楽しめる「健康ウォーク2021」を開催しています。11月は、プライフーズスタジアムをスタートし、海岸沿いを經由していちよう公園までを歩くルートになっています。親子での参加も可能です。

▽と き 11月3日(水・祝)

▽ルート名

- 自由の女神ルート(おいらせ町 いちよう公園周辺)
- ・はっするコース：約7.4km
- ・おきがるコース：約4.0km

▽集合場所 中央公民館

▽集合時間 午前8時30分まで

▽受付 随時参加受付していますが、開催日の6日前までをお願いします。なお、申込後にやむを得ずキャンセルされる場合は、お早めにご連絡くださるようお願いします。

田子ひとくるめや文化祭開催

今年度の開催内容は、後日別途お知らせいたします。

▽開催日 10月23日(土)・24日(日)

みんなでチャレンジ... 公民館講座のお知らせ

●歴史講座

▽と き 10月2日(土)・28日(木)
午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 無料

▽内容

- 2日 田子町の文化財概要(文化財マップ他)
- 28日 田子町の歴史概要(南部氏の系譜他)

●太極拳講座

▽と き 10月12日(火)・26日(火)
午後6時30分～8時

▽ところ 中央公民館ホール

▽参加費 無料

▽持ち物 動きやすい服装・靴、汗拭きタオル、飲み物

※どなたでも参加できます。お子さんとの参加も可能です。

●習字講座

▽と き 10月7日(木) 午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 無料

▽持ち物 習字道具(筆、硯、文鎮)

墨と半紙は公民館で準備します。

●いけばな講座

▽と き 10月22日(金) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円前後

※1週間前の金曜日までの申込が必要です。

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 10月26日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 花材代2,000円～3,000円

▽内容 寄せ植え

※1週間前の月曜日までの申込が必要です。

●田子神楽養成講座

▽と き 10月8日(金)・19日(火)
午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール・和室

▽持ち物 扇

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度、TCV、チラシ等でお知らせします。

新型コロナウイルス感染防止対策により、各施設利用者にはその都度確認を求める事項がありますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

図書館情報

「国際交流・国際理解」のすすめ

●特集展示「国際交流・国際理解」特集



昨年の展示の様子

当町では、アメリカ合衆国ギルロイ市、大韓民国瑞山市、イタリア共和国モンティチェリ・ドンジーナ町との姉妹都市交流があります。2年続けて残念ながらお客様はいらっしゃいませんが、お互いの文化や価値

観が違っていても、他国を理解し、人と人が温かくつながることを目指しています。図書館では政策推進課と協力し、国際交流・国際理解に関する本を展示・貸出します。どうぞご利用ください。

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 10月23日(土)から

※本がなくなり次第終了します。

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図書館カウンターでお作りください。

▽内容 「きょうの料理」「趣味の園芸」「やさいの時間」など図書館で購入し1年が経過した古雑誌や、除籍した古本などを決められた冊数だけ差し上げます。

●本のリクエストお待ちしております

図書館では町民のみなさんが読みたい本を購入したり、ほかの図書館から借りたりして、本を貸出して

います。どうぞ読みたい本をリクエストをしてください。随時受け付けています。

図書館おやすみカレンダー

2021							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2							
3	4	5	6	7	8	9							
10	11	12	13	14	15	16							
17	18	19	20	21	22	23							
24 ₃₁	25	26	27	28	29	30							

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

10月の図書館行事

▼10/6(水) 午前10時から
ブックスタート/せせらぎの郷

▼10/20(水) 午前10時から
セカンドブック/せせらぎの郷

▼10/23(土)～
古本・古雑誌お持ち帰りコーナー

▼10/27(水)～11/9(火)
読書週間

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

新刊案内

●歴史・伝記

▽逆説の日本史26 / 井沢元彦 / 210円

▽お天道様は見てる尾畠春夫のことは / 289円

●料理

▽激せまキッチンで楽ウマごはん / 596円

▽10年かかって地味ごはん。 / 和田明日香 / 596円

●歴史・時代小説

▽追憶の烏 / 八咫烏シリーズ2-2 / 阿部智里 / 913円

▽妻恋日記 / 取次屋栄三6 / 岡本さとる / 913円

▽笑う奴ほどよく盗む / 占い同心鬼堂民斎4 / 風野真知雄 / 913円

▽あきない世傳金と銀11 / 風待ち篇 / 高田郁 / 913円

●ミステリー・警察小説など

▽夜ごとの才女 / 怪異名所巡り11 / 赤川次郎 / 913円

▽兇人邸の殺人 / 屍人荘の殺人シリーズ3 / 今村昌弘 / 913円

▽硝子の塔の殺人 / 知念実希人 / 913円

▽境界線 / 中山七里 / 913円

●そのほかの小説など

▽みとりねこ / 有川浩 / 913円

▽猫弁と鉄の女 / 大山淳子 / 913円

▽やさしい猫 / 中島京子 / 913円

▽キネマの神様 / 原田マハ / 913円

▽総理の夫 / 原田マハ / 913円

▽盆土産と十七の短篇 / 三浦哲郎 / 913円

▽ヴァイタル・サイン / 南杏子 / 913円

▽焼肉で勝負! / 食堂のおばちゃん10 / 山口恵以子 / 913円

▽陰陽師水瀧 / 巻 / 夢枕獯 / 913円

▽三十の反撃 / ソンウォンピョン / 929円

●エッセイなど

▽養老先生、病院へ行く / 養老孟司 / 498円

▽ねこはい / 南伸坊 / 645円

▽自宅でマスターはじめての太極拳 / 789円

▽九十八歳。戦いやまず日は暮れず / 佐藤愛子 / 914円

▽朱泥抄 / 篠田桃紅 / 914円

▽女ふたり、暮らしています。 / キムハナ / 929円

■警察署コーナー



●熊に注意

○熊に出会わないために

- ・熊の出没情報を確認する。
- ・音を出しながら歩く。(人間の存在を熊に知らせる)
- ・日の出や日没の前後はなるべく山に入らない。(熊が活発に活動する時間帯)
- ・熊の足跡や食べ跡などの痕跡を見つけたら迅速にその場を立ち去る。

○熊に出会ってしまったら

- ・遠くに熊を見つけたら、静かにその場を立ち去る。
- ・熊がこちらに気づいたら、静かにしていれば、ほとんどの場合、熊は立ち去ります。

- ・熊がこちらに近づいてきたら、熊の動きに注意しながら、ゆっくり後退する。
- ・走つて逃げたり、大声を上げたり、石を投げたりするとは危険です。熊を刺激しないことが大切です。熊の足は人間よりずっと速く、逃げるものを追いかける習性があります。
- ・小熊には決して近づかない、近くに必ず親熊がいます。



■消防署コーナー



●秋の火災予防運動週間

秋の火災予防運動が10月18日から10月24日までの1週間、県下一斉に実施されます。この一環として、田子分署では、『予防査察(立入検査)』を予定しています。



火災の発生を予防し、人命を守るため関係者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

予防査察(立入検査)ってなに？

町内の各事業所へ消防職員が直接出向き、防火管理体制や消防設備の維持管理状況を確認し、違反のある事業所については改善するよう指導を行います。

各事業所様に出向く際は新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで予防査察(立入検査)を行います。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

▼三戸警察署 田子警察官駐在所

☎32-3109

■新型コロナウイルス感染症対策

最近、青森県内も新型コロナウイルス感染者が増加の一途をたどっています。今一度気を引き締めて感染症対策をしましょう。

◎感染対策のポイント

- ▽密集 密接 密室を避けましょう。
- ▽安全な距離を保ちましょう。
- ▽こまめに手を洗いましょう。
- ▽室内換気をしましょう。
- ▽咳エチケットを守りましょう。
- ▽不要不急の外出は控えましょう。

問 三戸消防署田子分署 ☎32-3104

10月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	20 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
5 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	21 子宮頸がん予防接種(中1) (せせらぎの郷) 午後3:30～4:30
6 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	22 「くらし」と「しごと」田子町無料相談会 (せせらぎの郷) 午後1:00～4:00
7 (木) 特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00	23 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
8 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	24 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00	25 特定健診・がん検診 (原交流センター) 午前7:30～9:00
12 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	26 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
13 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	27 予防接種 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
14 (木) 心が元気になる教室 (上郷小学校) 午後1:50～2:35	28 特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
15 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	29 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
心が元気になる教室 (田子小学校) 午後2:00～2:45	特定健診結果説明会 (せせらぎの郷) 午前9:00～11:30
19 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	

町の人口

令和3年8月31日現在

世帯数/2124 (+2)
人口/5173 (-10)
男/2509 (-6)
女/2664 (-4)
() 内は前月比です

結婚

- 中沢和寛 (矢田郎) 井上登美子 (八戸市)
- 個人情報保護のため掲載を省略しています

お悔やみ

- 木根芳五郎 (89歳) 道地
 - 木下ちえ (86歳) 七日市
 - 坂下宇一 (92歳) 風張
 - 宮川俊夫 (90歳) 野面
 - 奥家 弘 (100歳) 池振
- ※ () 内は享年、() のあとは行政区です



学校の話 清水頭小学校

●育樹祭に参加して

7月13日に、229スキーランド周辺で、大黒森地区環境公共推進協議会育樹祭が開催され、本校から全校児童と教職員が参加させていただきました。

我々が育樹祭に参加させていただいている理由は、本校の校訓が大きくかかわっています。本校の校訓は、「山には木を 人には真心を」です。清水頭小学校では、この校訓を受け継ぎながら、地域とともに教育活動を展開しています。

校訓とともに長年にわたって受け継が

れてきた特色ある教育活動として、森林の手入れを行う「山づくり」があります。

山づくりはこれまで、PTAと児童で、下草刈りをはじめとした森林保全のために必要な活動を行ってきました。しかし、コロナ禍など諸々の事情により、山づくりの実施が難しくなったため、育樹祭



に参加させていただくことで児童に森林体験を積みませ、植林体験を通して勤労の尊さを感じ取らせるとともに、自分たちの手で地域の自然を守ろうとする姿勢を育もうと考えました。

考えました。

育樹祭では、三八地方森林組合さんが「森のクイズ」を出題してくださったり、背負式消火水の「ジェットシューター」を体験させてくださったりと、たくさんの関係者の皆さんに支えていただきながら、こちらがねらった以上の成果をあげることができました。

そして、活動が終わった後に、たくさんの方々が児童にくださった「ありがとう」の言葉は、児童の自分の存在を肯定する心と、自信を育んでくださいました。

素晴らしい機会を与えてくださった関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。

(原稿・画像提供 清水頭小学校)

俳句

レースカーテンレースの帯で末ねらる

やなた翠芳(孝芳)

端居して無欲となれぬ身を晒す

森きよし(清)

古すだれ農家に長き昼餉かな

川村キエ

フルフルとコーヒーゼリーシニア女子

山本一枝子

門火燃ゆ村に多くの新仏

中村磨也(忠充)

夏草や天気次第の仕事して

原 秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎32-3878)までご連絡ください。

(広報担当 ほりあい)

編集後記

今回の取材では、七日市子ども会の夜回りにお邪魔させていただきました。

「マッチ一本火事のもと」という子どもたちのかけ声と拍子木を打ち鳴らす音が町内に響いていました。また、私は拍子木を初めて見たのですが、一見何の変哲もない木片のようですが、打ち鳴らすと「カンッ」と高めの音がよく響くことに驚きました。とってもいい音ですよ!

ところで今の子どもたちはマッチを知っているのでしょうか。私の家にはマッチがありません。少し前までは、仏壇にマッチが常備されていました。しばらく置くと湿気るマッチはいっしょにお役御免となり我が家から姿を消しました。現在、仏壇には「御灯明」と書かれたライターを準備しています。

時代に合わせて「火の用心の掛け声<=和>」を考えてみるのも面白いかもしれませんね(マッチ売りの少女もタピオカ売りの少女とかなったたりするのでしょうか...)



「日本で最も美しい村」連合 vol.14

10月4日は、「日本で最も美しい村」の日です。

田子町が加盟している「日本で最も美しい村」連合では、10月4日を「日本で最も美しい村」の日と定め、10月4日の前後1週間を、ビューティフルデーと称し各加盟町村で美しいまちづくりにつながる活動を行っています。

田子町では、9月27日から10月11日までの間、役場正面玄関入口で「日本で最も美しい村」連合企画展を開催します。企画展では、東北ブロック加盟町村の紹介や、日本で最も美しい村フォトコンテスト2020の作品の展示を行いますので、役場に来庁された際はどうぞご覧ください。

ストップマークが新しくなりました。

8月4日、田子町交通安全母の会連合会（堀川さやか会長）が、役場前の横断歩道で、道路を横断する児童に立ち止まって安全確認するよう促す「ストップマーク」シートの張替え作業を行いました。



「ストップマーク」は、たっこ王子をモチーフに作成された特注品です。横断歩道を歩く際は、たっこ王子の「ストップマーク」にならって、一度立ち止まり、左右の確認をして横断歩道を渡りましょう！

田子高校閉校 メッセージ募集！

田子高校が閉校するにあたり、メッセージを募集しています。懐かしい思い出、エピソード、田子高校への熱い思い等々、皆様のメッセージをお待ちしています。

なお、お寄せいただいたメッセージは広報たっこへ掲載させていただきますこと、ご了承ください。

応募方法は、メッセージ（300字以内）および氏名をご記入の上、郵送、FAX、メールまたは役場へ直接持参していただきますようお願い申し上げます。



※様式は問いません。

- ▼締切 11月2日（火）必着
- ▼応募先 田子町役場政策推進課（堀谷）
〒039-0292青森県三戸郡田子町大字田子字天神堂平81
☎20-7127 FAX 32-4294
Mail : horiai0586@town.takko.lg.jp

はじめてのハッピーバースデー

令和2年9月に生まれた満1歳のお友だちです。



はづき
●白澤羽月ちゃん
R2.9.1
(明土平・女の子)
笑顔がステキな羽月。ご飯もたくさん食べてくれます。みんなのアイドルで大好きです。



ひびき
●澤頭響ちゃん
R2.9.9
(干草場・男の子)
いつも響の笑顔に癒されているよ。元気が大きくなってね。

青森県田子町 神秘の巨木と史跡めぐり 延期開催のお知らせ

イベント情報

9月23日に予定されていた、田子町の魅力ある神秘の巨木を巡るイベントを延期開催いたします。午前中に町内数カ所の巨木を巡り、昼食を楽しんだ後、巨木と歴史についてのお話を聞くイベントです。田子町の『巨木』と『食』を楽しめますので、ぜひご参加ください。

- ▼日時 10月16日（土）午前8時受付開始（午後4時終了予定）
- ▼集合場所 タブコピアンプラザ駐車場
- ▼参加料 2,000円（昼食付き）
- ▼定員 15名
- ▼講師 山本光一氏（NPO法人青森県福祉サポート協会 会理事長・東北巨木調査研究会事務局長）
- ▼主催・申込先 田子町観光協会（☎20-7114）
- ▼申込期限 10月12日（火）



蛇王の松

問 田子町観光協会 ☎20-7114